

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施状況及び効果検証

計画No	事業名	事業概要	実施内容	効果検証	総事業費(円)	財源内訳(円)				事業始期	事業終期
						国庫補助額	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	起債額	その他		
1	稲美町地域振興商品券事業	町民一人当たり5千円の地域振興商品券を交付し、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている住民及び町内の事業者に対し支援を行う。また、中小の小売店舗に効果が行き渡るよう、商品券の使用可能店舗からスーパーなどの大型店舗を除く。	交付金額:5千円(500円券×10枚) 交付時期:R2年7/28～11/30 交付実績:30,285セット 取扱店舗:約200店舗	住民の経済的負担の軽減、購買意欲の向上による地域経済の活性化に繋がった。特に飲食業等で多く利用されたことによってコロナ禍により影響を強く受けたセクターへの経済効果があった。	152,545,077	0	152,000,000	0	545,077	R2.5.18	R3.3.31
2	休業要請事業者経営継続支援事業	県と協働し、休業要請等に応じた中小法人・個人事業主の事業継続を支援を行う。	期間 R2.4.7～R2.5.21 助成件数 64件	休業要請に多くの事業所に協力いただき、感染拡大の抑制に繋がった。	8,250,000	0	7,702,000	0	548,000	R2.4.30	R2.10.31
3	商工業振興事業	商工会が行うコロナ対策事業に対し補助を行う。給付金等の①申請相談窓口の設置、②地域振興商品券の事業者調整等、③商工会応援商品券(飲食店の前払い促進事業)の実施。これらにより町内企業の経営継続を支援する。	①申請相談窓口の設置 1,200千円 ②地域振興商品券の事業者調整等 1,423千円 ③商工会応援商品券 実績なし	地域の中小事業者に対し、持続給付金の申請等の支援を行い、円滑な給付ができた。また、地域振興商品券の換金事務を実施した。	2,623,494	0	2,449,000	0	174,494	R2.5.1	R3.3.31
4	マスク配付事業、消毒液備蓄事業	感染拡大防止のためマスクを全戸配付(1戸あたり10枚)する。また、公共施設の再開に向け、消毒液の備蓄を行う。	マスク購入 10万枚 消毒液購入 等	感染症の拡大初期で、全国的なマスク不足であった時期に1戸あたり10枚のマスクを配布し、感染拡大の防止に寄与した。	5,737,347	0	5,356,000	0	381,347	R2.5.1	R2.8.25
5	マスク備蓄事業	感染拡大防止のため町関係機関への配付や備蓄用にマスクを購入する。	マスク購入 5万枚	マスク不足時に必要量(5万枚)の備蓄用マスクを確保できた。	2,365,000	0	2,208,000	0	157,000	R2.4.2	R2.5.11
6	GIGAスクール事業	GIGAスクール事業による児童生徒一人1台タブレット端末を貸与するためタブレットPCの整備等を行う。また、家庭学習でも利用できるようにLTE通信環境の整備及び機器設定を行う。	児童生徒一人1台のタブレット端末導入及び端末設定等 2,630台	児童生徒に一人1台の端末を整備し、通信設備等の設定を行うことでGIGAスクール構想の推進及び家庭学習環境の整備が実施できた。	89,236,700	0	51,221,000	0	38,015,700	R2.6.25	R3.8.31
7	水道料金減免事業	新型コロナウイルス感染症により影響を受けている住民及び町内の事業者に対し経済的支援を行うため、町水道の全契約分の基本料金について、4か月間免除する。	水道の基本料金を4か月間(8月～11月調定分)免除 対象調定件数 25,060件	水道の基本料金を4か月間免除することで住民、事業者への経済的負担を軽減できた。	50,823,000	0	47,446,000	0	3,377,000	R2.6.25	R3.3.31
8	夏休み期間中の登下校の熱中症対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響による学校休業により授業を夏休み期間中に実施することとなったため、児童の登下校における熱中症対策として、日傘を配付する。また、学校から遠くに住む地区の児童を下校時にバスで送迎する。	日傘購入 1,429千円 送迎委託 3,538千円	日傘の貸与及び一部児童のバス送迎により大きな事故等なく夏休み期間中の登下校が実施できた。	4,967,006	0	4,637,000	0	330,006	R2.6.30	R2.8.31
11	コロナ禍において出産する母親への応援給付金事業	コロナウイルスの影響下で出産する母親への経済的支援として、R2.4.28～R3.31までに出生した児童の母親に、対象児童一人当たり10万円を給付する。	支給実績 152人	コロナ禍において平常時以上に大変な出産を迎える母親等に少しでも安心して出産や子育てができるよう経済的支援を実施できた。	15,261,854	0	13,997,000	0	1,264,854	R2.9.12	R3.5.31
12	避難所備品購入事業	避難所における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク、サーマルカメラ、ダンボールベッド等の備品を購入する。	マスク 35万枚 サーマルカメラ 20台 消毒液、消毒用カートリッジボトル 段ボールベッド等購入	感染症対策を施した避難所運営ができるよう機材備品を整備し、感染症拡大時でも安心した避難所生活が送れる体制を確保できた。	13,711,821	0	12,801,000	0	910,821	R2.9.2	R3.3.30
13	避難所体制強化事業	避難所に指定されている建物で、換気設備が未導入の建物について、有圧換気扇を設置する。小学校体育館3棟分	避難所3か所(小学校体育館) 有圧換気扇設置	避難所において感染症対策のため効率的な換気が行えるようになった。	1,872,000	0	1,746,000	0	126,000	R2.9.2	R3.3.25
14	就学援助世帯等支援事業	就学援助及び特別支援教育就学奨励世帯を対象に4～6月の臨時休業時等の給食費相当の支援金を支給する。(要保護児童の世帯は除く)	小学校 188人 1,880千円 中学校 91人 1,001千円	コロナ禍の影響を特に受けている就学援助世帯に対し少しでも安心して生活ができるよう支援を実施した。	2,881,000	0	2,690,000	0	191,000	R2.9.12	R2.10.22

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施状況及び効果検証

計画No	事業名	事業概要	実施内容	効果検証	総事業費(円)	財源内訳(円)				事業始期	事業終期
						国庫補助額	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	起債額	その他		
15	介護予防事業における感染症対策物品購入事業	新型コロナウイルス感染症拡大により中止となった介護予防事業について、現在実施している代替事業や、今後再開した時に必要となるマスク、仕切り板等の感染拡大防止のための物品等を購入する。	マスク、消毒液、パーテーション等	安心して介護予防事業や代替事業実施ができる体制が整備できた。	5,433,047	0	5,072,000	0	361,047	R2.9.12	R3.3.31
16	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校の感染症対策用品や熱中症対策用品の購入及び修学旅行のバスの3密対策を行うためのバスを借上げる。	各小中学校で感染症対策や学習保障に必要な備品、消耗品の購入等	各小中学校において、感染症対策や学習保障のための備品等を整備でき、安全な教育環境の構築が実現できた。	18,998,347	9,499,000	8,868,000	0	631,347	R2.7.14	R3.3.31
17	学校臨時休業対策費補助金	学校の臨時休業に伴い給食食材の廃棄費用やキャンセル料について補助を行う。	臨時休業時の給食食材の廃棄費用(パン、野菜類等)	臨時休業時の給食食材を保護者等の負担を強いることなく廃棄することができた。	365,555	274,000	85,000	0	6,555	R2.5.19	R2.12.25
18	幼稚園環境整備事業	現園児数が多く、今後さらに園児が増加予定の天満幼稚園について、園庭の拡幅及び園舎増築のため園庭造成工事を行う。	園庭造成工事 1,903㎡	園庭の拡幅等により幼稚園の環境が改善された。	56,738,000	0	52,968,000	0	3,770,000	R2.7.1	R3.3.26
19	高齢者優待利用券郵送事業	接触を避けるため、従来役場で対面で交付していた高齢者優待利用券(バス・タクシー券)を郵送交付に切り替える。	利用券を特定記録郵便で郵送	対面によることなく利用券を交付し、感染症拡大防止に寄与できた。	852,274	0	796,000	0	56,274	R2.6.26	R3.3.31
20	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校の感染症対策用品の購入を行う。	各小中学校で感染症対策に必要な備品、消耗品の購入等	各小中学校において、感染症対策のための備品等を整備でき、安全な教育環境の構築が実現できた。	614,760	307,000	287,000	0	20,760	R2.5.7	R2.8.28
22	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業	県と市町で協議し、県の要請で時短営業に協力した飲食店等の店舗に対し、協力金を支給する。	期間 R3.1.14～R3.2.7 助成件数 61件	休業要請に多くの事業所に協力いただき、感染拡大の抑制に繋がった。	5,104,000	0	4,849,000	0	255,000	R3.2.17	R4.2.25
23	公共交通新型コロナウイルス対応型運行支援事業	感染症対策として車内等の密度を上げないよう便数等に配慮した運行に取り組む地域公共事業者に対して支援を行う。	助成対象 1事業所	コロナ禍において利用者数が減っても減便せずに公共交通を運行することができた。	444,000	0	411,000	0	33,000	R2.12.15	R3.3.31
24	ICT活用学校支援事業	全児童生徒に貸与するGIGAスクール用タブレットに、授業にも家庭学習等にも利用できる教材ソフトの導入、設定を行う。	児童生徒用タブレットに教育ソフトを導入	GIGAスクール構想の推進及び家庭学習環境の整備が実施できた。	550,000	0	100,000	0	450,000	R3.1.4	R3.8.31
25	公共施設等環境整備事業	感染症対策のため、学校含む町内公共施設に空気清浄機を設置する。	庁舎をはじめ町内公共施設に計637台の加湿空気清浄器を設置	加湿空気清浄機の設置により感染症拡大防止及び安全な公共施設環境の整備ができた。	26,882,900	0	8,406,000	0	18,476,900	R2.12.15	R3.6.30
26	小中学校トイレ改造事業	加古小学校、母里小学校、天満小学校及び稲美中学校のトイレを、感染症対策のため洋式化、手洗器の自動化、障がい者用トイレ設置のための実施設計を行う。	トイレ改造実施設計 4校分	感染症対策のため、便器の洋式化や自動水栓化する実施設計を行った。これに基づく工事を次年度予算で実施し、学校における環境改善が実現できた。	16,885,000	0	7,696,000	0	9,189,000	R3.2.2	R3.7.30
27	第2期稲美町地域振興商品券事業	町民一人当たり5千円の地域振興商品券を交付し、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている住民及び町内の事業者に対し支援を行う。また、中小の小売店舗に効果が行き渡るよう、商品券の使用可能店舗からスーパーなどの大型店舗を除く。	交付金額:5千円(500円券×10枚) 交付時期:R3年6/8～7/30 交付実績:29,995セット 取扱店舗:約200店舗	住民の経済的負担の軽減、購買意欲の向上による地域経済の活性化に繋がった。第1期同様大型店舗を対象から除いたため、コロナ禍により影響を強く受けた中小事業所への経済効果があった。	151,895,962	0	99,544,000	0	52,351,962	R3.3.8	R4.3.31
28	図書除菌機設置事業	感染症対策のため図書館に図書除菌機を設置し、ウイルス除去を行う。	図書除菌機(6冊用、1台)導入	貸し出し用図書を除菌でき、コロナ禍の中安心して図書館を利用できるようになった。	1,377,200	0	857,000	0	520,200	R3.3.25	R3.6.1
合計					636,415,344	10,080,000	494,192,000	0	132,143,344		

実施計画のうち、交付金を充当したものを掲載